

## 年末手当交渉開始！

## 3.2ヶ月の満額回答を勝ち取ろう！

10月23日、本部は「申」第15号に基づく2009年度年末手当の第1回団体交渉を開催しました。

1. 年末手当は基準内賃金と補償措置額の3.2ヶ月分とすること。
2. 組合員が納得しない年末手当のカットは止めること。
3. 回答は、11月13日までとすること。
4. 支払いは、12月1日までとすること。

### 308億円の黒字を確保！経営体力は十分だ！

【J R 東海 労】

- ・景気の低迷や新型インフルエンザの影響を受け減収となったが、社員の懸命な努力により第一四半期は308億円の黒字を確保した。
- ・J R 東海の人件費は15%で超優良企業である。
- ・社員一人の売上高は7,479万円、営業利益も1,200万円ある。
- ・景気動向を示す一致指数が5ヶ月連続して上昇し、景気が回復の兆しを見せている。
- ・ボーナスは生活給の一部であり、満額回答を強く求める。

### 景気の低迷で減収！ボーナス水準は極めて高い！

【J R 東海】

- ・景気は持ち直しているが自立性に乏しく失業率は高水準にある。
- ・景気の低迷に加え、新型インフルエンザの流行の影響を受けて、輸送実績は昨年を大きく下回り収入も大きく減収した。
- ・今後一段と厳しい経営環境になることも覚悟して、業務全般にわたる低コスト化、効率的な業務の遂行を行う必要がある。
- ・J R 東海のボーナス水準は世間並みに見て極めて高い水準にある。
- ・取り巻く環境は極めて厳しいことに踏まえて真摯に議論して行く。

会社は社員の努力と期待に答えよう！